実践記録

「志津里山自然学校」プログラム①
「開校式　森であそぼう・森にまなぼう」

実施日	活動場所	参加者	講師	スタッフ
2024.4.27 10:00～13:55	馬場町会館　馬場町奥村但馬守館跡周辺の山林	31名 1期生4名 2期生12名 3期生15名	池田勝先生 井阪尚司先生	11名 まち協・まちセン6名　アイ・フォレストクラブ1名 市2名　「い自学」アドバイザー1名 レイカディア大学1名

○スタッフ会館集合→打合せ→準備　8:45

○1・2期生会館集合→打合せ（概要説明→畑様チームと里山チームに分かれて説明）→準備　9:00

○参加者集合・受付→会館内へ　9:30

開校式　10:00～10:20

司会・進行・・・水野

①「志津里山自然学校」山元校長の挨拶

②昨年度の取組紹介（プログラム①～⑥）　※パワーポイント作成資料で活動の様子を紹介

③スタッフと1・2期生の紹介

④本日の予定説明とお願い　【写真①】


①

生物多様性の話「生物多様性ってなんだろう？」　10:20～10:35

■講師・・・井阪尚司先生　【写真②】

資料・・・生物多様性学習教材「生きものはつながっている」のNO1を活用

内容・・・【生物多様性とは】【種の多様性と生きもののつながり】

○徒歩で里山へ移動　10:35

○里山着→ヘルメット着用　10:45


②

里山自然観察「ネイチャーゲーム」　11:00～12:05

■講師・・・池田勝先生

■活動のねらい・・・五感を使って自然を楽しもう！


③

奥村邸裏の広場で

①味覚（口）・・・キンカンを食べてみよう（食べられる人は・・・）

②臭覚・・・（鼻）・・・匂いを嗅いでケースの中み（ヨモギとミツバ）をあてよう　【写真③】

クスノキの葉を折りたたみ魔法の言葉をかけると不思議な匂いがするよ


④

里山に向け歩きだす

③触覚（両足）・・・両目を瞑り親に手を引いてもらい里山を歩いてみよう（途中交代）

里山内で

④「ヒノキぼっくりを使って」・・・じゃんけんをしてヒノキぼっくりをもらおう　【写真⑤】

⑤「人工物をさがせ！」・・・エリア内に隠してある20個の人工物を見つけだす（進行は1期生親子4名）

【写真④】


⑤

※今年度より各プログラムの活動の一部を1期生に任せる。本プログラムでは「人工物をさがせ！」の活動を1期生2家族が進行役を務めた。（午前中に池田先生からレクチャーを受ける）

○進行役感想

ネイチャゲームのお手伝いをして大人も子どもも楽しかったです。これからも楽しくお手伝いや学び、体験をしていきたいです。

○池田先生の感想

1期生2家族がネイチャーゲームの仕掛けから答え合わせまで率先して動いてくださり、参加者が実践する機会となりました。主体的に動いてくださり良かったです。

昼食・休憩　12:05～12:30

○里山内で昼食・休憩　【写真⑥】
○広場へ移動→ヘルメット返却　12:30
※雨が降り出したため急遽広場にテントを張る　【写真⑩】



サツマイモの苗植えと振返り　12:45～13:20

①全体説明（2チームに分かれて活動すること等）
②チーム別に活動　12:50　【写真⑦】　【写真⑧】　【写真⑨】

	前半(12:50～13:05)	後半(13:05～13:20)
Aチーム	サツマイモの苗植え	振返り・里山ノート
Bチーム	振返り・里山ノート	サツマイモの苗植え

サツマイモの苗植え担当・・・木村様・奥村会長・奥村平一様3名で指導
振返り担当・・・テント内で政川様が説明（振り返りの後は里山ノートづくり）



●サツマイモ苗植えの手順

畝に石灰がまかれた状態からスタート
①各畝に牛糞を入れスコップでかくはんして平らにする
②各畝ごとにマルチシートを敷く
③マルチシートの上に30cm間隔でサツマイモの苗を置く
④サツマイモの苗を埋め込む
⑤植えこんだところの苗に土を入れて平らにする



●今日一日の活動を振返りアンケート用紙に記入する。（以下感想例）

質問1　一番楽しかったこと・心に残ったことは？
・一番楽しかったことは宝探しです
・芋の苗を植えたこと　友だち（同級生）が来たこと
・自然の空気の気持ちよさ



質問2　新しい発見・初めて知ったことは？
・初めて知ったことはもむと匂いがする葉っぱがあること　葉っぱによって匂いが違うこと
・芋の苗は斜めに植えることが分かった
・葉っぱの匂い　サツマイモの植え方　コーラの匂い
・キンカンが食べられること　おいしかった

質問3　その他　思ったことなどは？
・卒業したらスタッフとして関わる運営はステキだと思います！
・子どもが楽しめるようなゲームがあり自然を学べて良かったです
・里山に入るといろいろな虫をあちらこちらで見つけることができて自然を感じられました



1・2期生との振返り　13:35～13:55

スタッフとして活躍した1・2期生保護者より成果や課題について率直な意見をいただく
・子どもたちの笑顔がたくさん見られて良かった　役割をもらい一生懸命頑張っていて頼もしかった
・声掛けをするのはドキドキしましたが周りを気にしながらできました
・ネイチャゲームの宝を隠すのがすごく楽しそうでした　ビブスの色分け見やすかったと思います
・ネイチャゲームのお手伝いをして大人も子どもも楽しかったです　楽しくお手伝いと学びと体験をしていきたいです　1・2期生の子どもの役割をもう少し具体的にした方が良いと思います



■本実践の評価は別紙参照
別紙　令和6年度「志津里山自然学校」プログラム①の評価